

昭和51年1月10日発行（毎月2回1日・15日発行）編集と発行／南国市広報委員会／事務局／企画財政課広報係

あなたと市政をむすぶ☆☆☆☆☆ 広報

なんし

1/10 1976 No.210
編集・発行／南国市広報委員会



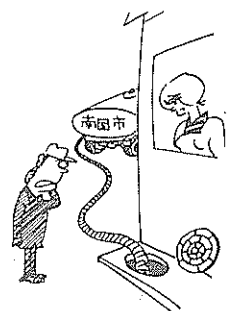
2月

移動農業委員会

「農業あって農政なし。山積みする農業問題のなかで、市農業委員会は農家と密接な連けいを保ち人と人とのつながりを深めるとともに意見や悩みを聞き、相談に応じていこうと、市内各地で移動農業委員会を開いた。

相談内容は▽農業問題、▽制度資金の活用、▽農家の税金対策、▽市の農業政策など農業に関すること。

2月17日から市内一巡して好評だった。



1月

広域し尿組合が発足

南国市など9カ市町村で組織する高知中央地区衛生事務組合が1月30日、知事許可を得て発足した。

この組合は、中央広域市町村圏に属する南国市、高知市、土佐市、春野町、伊野町などが共同で、し尿処理問題を解決しようと設立したものだ。

計画では1日の処理能力550^ト程度のし尿処理施設を高知市およびその周辺地区に建設する予定で、用地確保に全力をあげている。

1月

明るく・笑顔で・親切に



50年へのスタートは体育はじめうさぎ年にちなみ、健康で脱兎の如く、ホップ・ステップ・ジャンプで頑張ろうと新春の町へ健康をふりまいた。

ことしのスローガンは「明るく笑顔で、親切に。——杉本市長の説明によると、明るさを身体で表現するのは笑顔、行動に移すのは親切、43,000市民のために、このことをつらぬいて仕事に打ちこもうというもの。

さっそく、毎朝8時30分から市内放送でスローガンが流されることになった。

この一年 50年のできごと

「気がつけば、落葉ばかりや

木を仰ぐ。」 当選

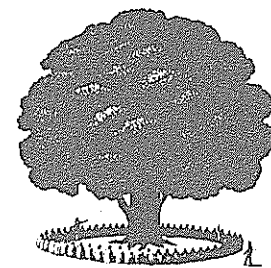
「木を仰ぐ 木はいま落葉

しておりぬ。」 退陣

「聴く市政・話す市政・そして、それに応える市政。……かしの木の下での民主主義を標ぼうし、県下六番目の革新市政に仲間入りして、わずか1年9カ月。市民の多くは、ここに再び保守市政を望んだ。

昭和50年——この一年、「南国市」16年の歴史の一頁は静かに、その幕をとじた。

そして、51年の初春は小笠原喜郎市長とともに「市民」は新しい頁を創造しようとしている。



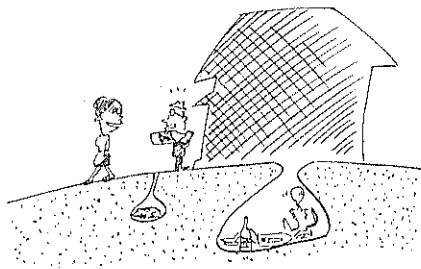
■南国市民憲章

- 文化財と自然を保護し、新しい文化のかおり高い歴史のまちを築きましょう。
- 青い空、清い海、緑の山野、そして豊かな太陽のふりそそぐ、健康で明るいまちにしましょう。
- 川は市民の顔、清くて豊かな流れをつくりましょう。
- 第三日曜日は家庭の日、全戸笑顔で子供を守り育てましょう。
- 老人は市民の宝、小さい親切運動と福祉の豊かなまちにいたしましょう。
- 三悪を追放し、交通事故のない住みよいまちにいたしましょう。

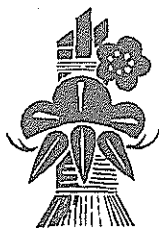


「栄幸さんはハワイで正月するとイイヨックゾネ」

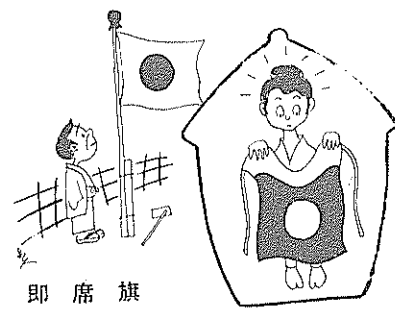
古谷 栄幸 (植田)



新春 マンボ大会



葛目 義人 (岡豊町)



即席旗



5月

初の憲法記念講演会

5月3日は現行の憲法が施行されてから28回目の記念日。そこで、市と市教委は、この日を市民とともに祝し、現行憲法の意義と、これからのあり方を考えていくため、市が発足して初めての憲法記念講演会を開いた。

会場の市役所大会議室には婦人会や老人クラブ、市議会議員や市職員など市民約70人が参加。講師の池川順子高知女子大学教授（県憲法を守る会事務局長）の話に耳を傾け、日本の平和と民主主義を守る大きなよりどころとなってきた憲法を確めあった。

5月

南国・土佐サイクリング



ペダルも軽く、史跡めぐりと体力づくりの一石二鳥を——。南国・土佐山田サイクリングコースがオープンした。

市と土佐山田町には歴史の宝庫といわれるほど史跡が点在しているが、バスの便が悪いなどから無料レンタサイクル事業として国鉄土佐山田駅にスポーツ車20台を配置、無料貸し出しをすることにした。

コースは、史跡A・B・Cコース、野中兼山コースの4コース、貸し出しの営業時間は午前8時30分から午後5時まで、日曜・祭日も営業して喜ばれている。



4月

母子福祉手当を新設

少しでも母子家庭の力づけになれば——と、母子福祉手当が新設された。

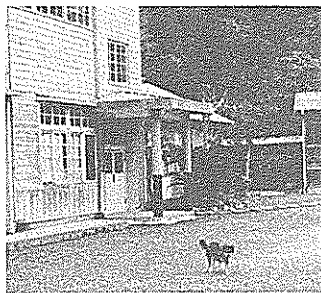
これは、今まで母子家庭のうち交通遺児のみ手当が支給されていたものを母子家庭のすべてに支給するようにしたもの。

対象者は約214人と見込まれ、母子家庭で義務教育終了前の児童1人につき月1,000円、年額12,000円が支給されることになった。

また、10月からは母子家庭緊急援護事業として、母の一時的な疾病のため日常生活を営むのに支障のある母子家庭に対し、介護人を派遣して無料で必要な介護や乳幼児の保育を行う制度もできた。

3月

高農南海分校が廃校



稲生にある高知農業高校の南海分校は、ことし3人の卒業生を送り出したあと、3月限りで27年間の校史にピリオドを打った。

同校は昭和23年6月、旧稲生・十市・三和組合立南海青年学校が新学制改革で姿を消したあと、女子ばかりの「被服別科」でスタート。そのあと「夜間農業科」を併設し、自営農の後継者育成に成果をあげてきた。

しかし、農業の不振、教育の多様化などから入学希望者が激減、3年前に募集を停止していたもの。



3月

ゴミ袋無料配付ならず

ゴミ袋の無料化は杉本市長の公約第1号として49年4月から実施され、引き続いて無料化しよう3月定例市議会に提案していた。ところが、「無償だともらわなければ損という意識が生まれ、税金のムダ使いになる。10円は市民負担にすべきだ。」との意見が多く、賛成多数で修正議決された。

これに伴い、1枚につき10円を市民が負担、10円を越える金額を市が負担することになり、1世帯当たり100枚を最高限度として年2回配付することになった。ただし生活保護世帯は今まで通り無料。

3月

“南風” 後免駅に停車



3月10日、国鉄後免駅で特急列車の停車記念行事が行われた。

特急“南風”が土讃線に誕生したものの後免駅で停車せず、高知駅か、土佐山田駅を利用しなければならず、後免駅停車、が強く望まれていたもの。

国鉄のダイヤ改正で、これまでの1往復運転を1日3往復運転に増便、後免駅にも上下4本が停車することになった。

学校めぐり

★稲生小学校★

みなさん、稲生といえは石炭を思い出すでしょう。稲生の石炭はそれくらい有名なのです。そこに私たちの稲生小学校があります。校舎は古いけれど、とても良い学校です。

児童数約三百名、先生が十一名という人数ですが、学校の中はいつも明るく、にぎやかで、休み時間は運動場に出て、寒さをふきとばしています。

稲生小学校には、いろいろな特色があります。スポーツ、音楽会、展覧会など、すべて優秀な成績をあげています。

スポーツでは、ソフトボール、水泳、陸上記録会なども素晴らしい結果でした。水泳では新記録も出しています。

次に、私たちは、週に一回講堂で音楽朝会というのをやっています。あまり広くない講堂だけど、一年生から六年生まで、いつも大きな口をわけて元気よくうたっています。この間の連合音楽会にも全員参加して、力いっぱい発表しました。

図画・工作もたいへんさかんです。みんな思いおもいに、それぞれ



れのもちあじを生かして、絵をかいたり、焼きものを焼いたりするので、すばらしい作品ができあがります。このあいの南国市展でも特選や入選作品がたくさん出ました。子供会活動もさかんです。毎月いろいろな行事をしています。この間も校内で追跡ハイキングをしました。あいにく雨がふってきただけれど、みんな最後までがんばりました。

稲生小学校の子どもたちは、みんな仲よして、とてもほがらかです。そんな子どもたちを見たいと思いませんか。そんな子どもたちと話してみたいと思いませんか。私たちは、いつもだれかに、世界中のだれかにあってみたいと思っています。ひまがあつたら、ぜひ一度稲生小学校によってみてください。元気な稲生小学校の子どもたちが、きっとあなたのまわりに集まることでしょう。



お年玉クイズ特集

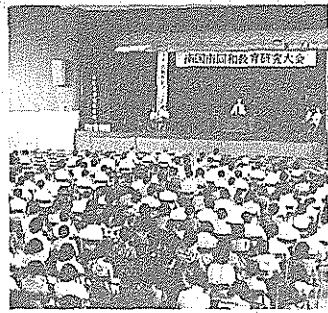
ご家庭で話し合ってお答えください。答えは今月号の広報に出ています。

- もんだい
稲生にある高知農業高校の南海分校は、ことし3人の卒業生を送り出したあと、三月限りで〇〇年間の校史にピリオドを打った。
■ しめきり・一月二十四日(土)
■ おくり先・〒783 南国市大畑、南国市役所内、広報委員会、親子クイズ係
■ 答えのハガキには、必ずお歳、職業を書いてください。広報や行政に関するご意見、マンガ、詩

南国歌壇

二人の吾子凝視めて耐えし歳月よ
我が若き日もはるけくなりし
三品 小笠原綾子
もくせいこのばれて紅き夕日道
園児等の掌ひきて秋は過ぎゆく
稲生 竹内富二枝
ゆくりなくゆすりし道を松葉杖
しずかに音をたててゆきたり
浜改田 清水 愛川

眠れざる消灯の中になまぐりて
ラジオチャネル合す病棟
立田 北村 ちづ
信じあう愛もたねばしらじらと
わが踏みて来し草も冬がれ
大畑 山本 糸喜
ひとときを一服の茶にやすらぎて
ただ急かかれし一年想つ
大畑 山崎満智子



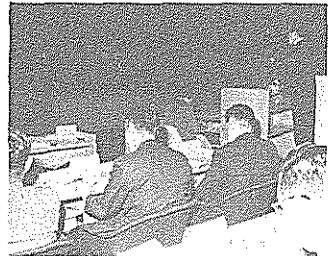
8月

部落差別をなくす週間

「みんなでなくそう部落差別。文化国家、民主国家を自認する日本において、いまだに職業選択の自由、労働の権利、結婚の自由、教育の機会均等など、市民的権利が保障されず、社会的・経済的に低位におかれ、いわれなき差別を受け、人知れず涙する人は少なくありません。

部落差別をなくす強調週間の行事として「同和問題の正しい理解のため」の講演会や同和教育研究大会を開いて解放教育の創造、部落の完全解放について市民とともに認識を新たにしました。

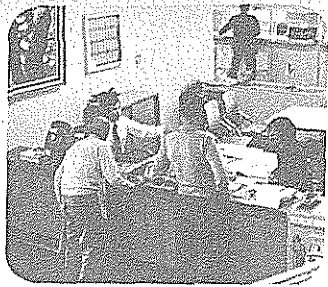
6月
3億2000万円の赤字決算



市の台所は48年度実質1億5000万円、49年度3億2000万円の赤字を出し、なお50年度でも赤字の要因をかかえ破産の状態だ。

この原因は、政府の地方自治体に対する財政政策の貧困と市の財政運営・財政構造にあるとみて財政再建委員会を設置、現状分析と自主再建に取り組んでいる。

例えば、当初では勧奨退職と職員採用の中止、消費的経費の20%減のほか、9月補正では管理職手の30%減、旅費日当の減額・廃止、物件費の一律30%削減などで、約9500万円を減額するなど、なんとか財政再建団体にならないため必死の努力を続けている。



6月

市民相談室がオープン

「聴く市政……」の一環として市役所玄関に市民相談室がオープンした。

これは、市民と各課の総合調整のパイ役となり、市民の要望や苦情に卒直に耳を傾け、できること、できないことを明確にすることによって「お役所仕事」の体質を改善するとともに、市民の声を基本計画、実施計画など科学的な計画行政に反映していこうと設けられたもの。庁内体制もあつて主に庁内案内を中心にしたものだったが1日60~100人の市民が利用し盛況なスタートだった。

また、4月からは「市政モニター」制度が発足、市民参加の市政がすすめられた。

6月

国際婦人年の記念行事



「婦人のおかれている現実をみなおし、婦人の地位向上のために多くの婦人が手をつなごう——」

ことしが国際婦人年であるとともに婦人参政権獲得30周年にあたることから、これまで各婦人団体ごとに開いていた集会をやめ一カ所に集って国際婦人年南国市大会が開かれた。

会は「女の道よなせけわし」との題で婦人解放の歩みを伝える創作劇や各団体の活動などの発表や意見交換をして婦人の地位向上のために努力することを誓いあつた。



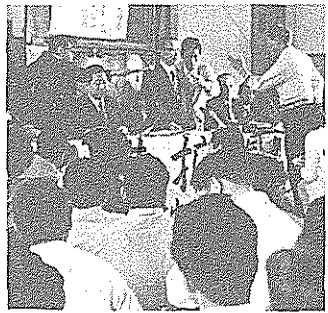
5月

歴史公園の構想できる

歴史の宝庫「国府」は高知県の政治・文化発祥の地、県民のふるさとであるところから、この一帯を「歴史公園」にしようとの構想をたて県に要請した。

歴史公園の中心となる国府の地は、国府が置かれていたことが紀貫之によって広く知られ、この周辺には国分寺、比江庵寺塔跡、比江山史跡など一千有余年の歴史をもつ史跡の数々によって古来より国のまほろば、土佐のふるさととして広く知られている。

構想では、国衛跡の「吉都、復元、史跡をめぐる」「歴史の道、づくり、出土品などの博物館、紀貫之をしのぶ」「冬の祭り」などがたてられている。



5月

空港拡張の話し合い

県主催の高知空港拡張に関する地元住民との話し合いは5月25日、日章公民館で開かれたが、会の持ち方で県側と住民側が対立。話し合いはならなかった。

会は、空港拡張計画や用地補償公害対策などの説明をしようとした県側と対等の立場での話し合いなど条件が整わなければ会合に入らないとする住民側で対立、平行線のまま閉会の予定時間を1時間オーバーしても進展がなく、結局話し合いはなかった。ことで散会した。

■無鑑査
細川義彰(上野田) 山崎次(大
地) 島村義一(片山) 田島豊巳(大
埴) 橋詰正利(植田)

◆洋画◆
審査が行われ、特選十一名、褒状
二十六名、入選二百四十六名が選
ばれました。

第十五回南国市美術展は、十一
月三十日から十二月七日までの八
日間、市民体育館で開かれ、七千
五百人余りの人を集めました。
搬入作品は一般、児童生徒の部
をあわせて約一万点ほどの作品が
あつたり、この中から選ばれた力
作二千七百八十五点が展示されま
した。



第十五回南国市美術展

ひとまわり 大きく成長

吉川秀子(三島) 高野祥子(大
埴) 関敏夫(高知市)
■褒状
宮崎寿子(高知市) 田島榮(高
知市) 竹中美枝(前浜) 川添俊明
(岡豊町)

《評》今年出品点数が例年より
もずっと多くなっている。これは
絵を描く層がずっと厚くなったこ
とであり、また一人で数点出品し
ているものもあつて、意欲的であ
ることあいまつて大変喜ばしい
ことである。

陳列の壁面上、やむをえず入選
からはすすこととなったのもこれ
までにはなかったことと思ふ。
量の面ではなくて質の面でいうな
らば、全面的には、また考えねば
ならない問題はあろう。表現の技
術・技巧の問題もさることながら
それ以前の表現しようとする対象
と自己との間の問題——なぜそれ
を描こうとするのか——を、もつ



舞台部門で熱演

第二回南国市文化祭が十一月十
八日から十二月七日までの間、社
会福祉センターと大塚公民館で開
られました。

文化祭は、文化、芸術活動を続
けている人たちが発表や展示を通
じて交流を深め、地域文化の向上
をめざす——などを目的として、
昨年発足した文化推進協議会によ
って開られていたものです。

今年は、展示部門(絵画、書道、
写真、俳句、短歌、生花、茶道)と舞
台部門(音楽、日本舞踊、吟詠、剣

詩舞、箏曲、謡曲、着物着付)に
わかれ、あわせて四百五十人ほど
の人が舞台上に展示に盛んな発表活
動をみせ、千三百人ほどの人が見
に集まりました。

なかでも二百人ほどが参加した
舞台部門は、舞台での熱演に集ま
った観客からさかんな拍手が送ら
れました。また、最後の日の七日
には南国、高知、土佐山田、野市
で舞台部門の交流が持たれたりで
なかなか好評でした。

生きがいの記録録く十一月
電線の一羽の小鳥冬を見る
奥崎嶺野初雪ですと京説り
冬ざれの中瀬の青き泉あり
別荘に大事に熟穂取りにけり
窓拭きて菊の明るさまのあたり
火薬庫に火の点く距離に曼珠沙華
そこはかとほじて午下の豆莢
鳴の声ジェット機阻止の鉄塔に

南国俳壇

- 川村 博子(若草句会)
- 高村 愛()
- 永田まさき()
- 松浦智恵子(柿の実会)
- 岩村 久恵()
- 香川きみ子()
- 井上 三三(灯俳句会)
- 井上 成喜()
- 中村 祭生()



9月

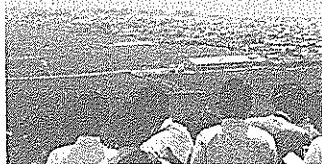
日章小・西部保育所落成

財政危機をまろに受けて延びのびになっていた日章小学校舎・西部保育所が相次いで完成した。

日章小は老朽化した四教室431平方メートルをとりこわし鉄筋二階建て886平方メートルに改装。一階は普通教室4、二階は視聴覚・音楽・理科の各室。総事業費1億990万円。

長岡西部保育所は鉄筋平屋建て1292平方メートルで150人収容できる。

総事業費1億5467万円。この財源は国・県の補助金5103万円、起債1億360万円で、一般財源は4万円。このうち、起債については元利償還金の10分の8が地方交付税で交付される。



9月

未来像は“田園文化都市”

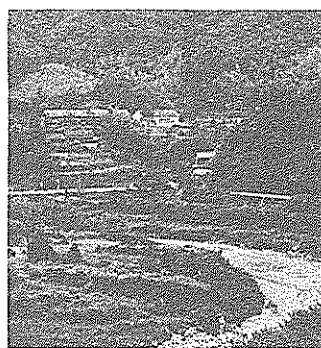
市は60年をメドにした基本構想の素案をまとめた。

これは自治体、市民、科学者の三主体により、市民のための論理、市民による論理、真理による論理の主張、対立、調整、融合そして結論の系統構想で、市の未来像を創造しようとするもの。

すでに大学教授や官公庁など専門家による行財政分析、水資源調査、土地利用計画などの答申、市長への手紙、対話集会など市民の声、市の課長・係長による6つの専門部会などの集約も終り、市の未来像を“田園文化都市”にもとめることとしている。このあと、10年の基本計画、3年の実施計画など具体的な検討に入り、振興計画審議会、市議会などにはかって来年4月には決めたいとしている。

9月

黒滝小の登校拒否騒ぎ



担任教諭への不満から黒滝小学校で登校拒否騒ぎが起きた。

父母、児童たちは指導面で担任教諭への信頼感がなくなったので先生を代えてほしいというものだった。

黒滝地区には一時は中学校もあり、100人を超える児童生徒がいたが、中の用事業所閉鎖などもあって年ごとに子供数が減少。現在は小学校のみで6年生3人、4年生1人、合わせて4人。51年度は新入生もなく廃校の声も出ている。

9月

久礼田小にスクールバス



9月

リジン抜きパン給食

疑わしきは食べさせず——。学校給食のパンに添加されているリジンに発ガン性の物質が含まれているとしてパン給食が問題化された。

市では、久礼田小学校のPTAが拒否反応をしめし、6月下旬から“弁当持参”の手段に出るなど県下の全国的な問題となった。

リジンを入っていないのは東京都のみだったが、全国で火の手があがり、文部省は希望する県はリジン抜きパンを新学期から学校給食につかうということでケリがついた。



8月

広報なんこく200号記念

“広報なんこく”は8月1日号で200号をむかえた。

昭和34年10月、南国市が生ぶ声をあげてから、およそ16年になる。新聞型でスタートし、39年1月から現在のB5型へ、そして、48年4月から県下で初めての月2回発行になった。

編集・発行は36年5月から、一般市民と市職員で構成する広報委員会があたり、市民参加の広報紙づくりにあたっている。

この間、県広報コンクールで特選、全国広報コンクールでも2回の入選をするなど、よりよい広報紙づくりにがんばっている。

とついでに考えることは大切なことではなからうか。

◆日本画◆

無鑑査

橋詰正利(植田)

特選

関敏夫(高知市)

褒状

伊尾木正太郎(折年) 吉永三重(野市町)

《評》

県下の地方展の何れを見ても、日本画の部の層のうすさが、なやみであるが、当展では三層近くの急増を見たということは、うれしいことである。

作品としてはどうかと思われるものはないが先輩諸氏の指導や作品に接することにより、今一段の精進を期待したい。

◆工芸◆

特選

関敏夫(高知市)

褒状

乾千賀子(野市町) 橋詰正利(植田) 溝淵多津(大埴) 山本明美(大埴) 東工業高等学校(機械科)

《評》意欲があつて十年の研鑽を積み重ねたとの作家になり得ると言われるが、並に第十五回目を迎えた南国市工芸部出品の大半はそれの発想、設計、造形の計画などにいささかも迷いが見られず、素直に出来上った創作である。なお

不断の修練を積まれて工芸の多くの分野にわたって優秀な作品を出品せられるよう切望してやまない。

◆漫画◆

無鑑査

沢本英世(里改田)

褒状

岩本タケオ(金地)

《評》毎年のことながら漫画の部は淋しい感じですが、もともと昨年に比して出品点数も増加しその内容も濃くなってきた感もしますし数ある地方展の中に唯一つ存在する南国市展漫画部の灯をいつまでも絶やすことなく、より一層発展することを希望します。

線と着想が身上である漫画です。ので華やかな他の部門に比較して大きき、色彩、額装などどうしても見劣りがします。そこで漫画ならではのアイデアで勝負しなればなりません。

世が世だけに漫画の材料にはこと欠きません。チラリと人心を刺す皮肉、健康な笑いを目指してお互いに頑張りたいたいと思います。

◆書道◆

無鑑査

川内悠彦(大埴) 弘末咲翠(里改田)

特選

森田比佐子(東崎) 松岡冬紅(東崎)

褒状

志津夫(里改田) 松本啓助(高知市) 城健太郎(香我美町) ふじたいかし(大埴) 山本清志(高知市) 橋本亨邦(片山)

毛利悠映(大埴) 茨木万亀(高知市) 井上悠葉(伊野町) 田所風翠(大埴) 大野翠苑(篠原) 《評》昨年比し若干点数はへったようだが、本年審査にあつた四市展のうちでは質の面において断然他にぬきんでいたことほ心強い限りであった。これは平素からの熱心な研究がその結果を生んだわけだから敬意を表したい。

作品内容は、伸々バラエティに富んでおり、それぞれ自己の信ずる道に向かってまっすぐに進んでいるように見える。今後は、先人が「書は心画なり」と喝破したように、益々努力研究をつんで単なる技術一辺倒に陥らず、己が心情を吐露してほしいものである。とは言え、一層の技術の練磨が必要であらう。何となれば技術を伴わない書作品はあり得ないからである。

◆写真◆

無鑑査

水田貴士(岡豊町) 土屋正直立(原孝士(土佐山田町))

特選

谷脇伸(後免町) 春田昌男(立田) 筒井真道(大埴) 岡本守正(大埴) 川添進一(高知市)

褒状

山北準一(土佐山田町) 浜田司誠(前浜) 西内誠一(金地) 山崎

褒状の九点は、全般に写材が平凡で今迄に誰も撮り、誰も撮ってこなかったテクニクであるため、作品としての面白味がない。特選に負けない技術で制作をしているが新鮮味の乏しいのが欠点である。



吉本助役

田岡収入役



国沢助役

12月

新助役・収入役決る

小笠原新市長が就任して初の12月市議会は、門田助役の辞任に伴う新助役に吉本太志男開発公社事務局長を決めたあと、市長から助役二人制の議案が提出され、賛否討論の結果、賛成多数でこれを可決。第二助役に国沢守道教育次長を決めた。

また、任期満了に伴う宇賀取入役の後任には田岡信雄補佐監を決めた。

助役二人制は県下の九市では初めてのもの。

これで小笠原市政の三役はすべて揃った。

11月

市長に小笠原氏が初当選



杉本前市長の不信任・失職に伴う市長選挙は11月16日、市内45の投票所で一斉に投票が行われ、即日開票の結果、新人の小笠原喜郎氏(64歳・田村)が初当選した。

小笠原氏は保守系市議団をバックに10,457票を獲得、元市長の金堂久喜氏に2,857票の差をつけた。

当日の有権者数31,686人、投票総数24,028票、有効投票23,867票無効161票。投票率は75.83%で前回78.70%に比べて約3%減。

小笠原新市長は11月17日から向う4年間、市政を担当することになった。



10月

市議選・議長に橋本(-)氏

市議会議員選挙は12日投票、翌日開票され、選良30人が決った。

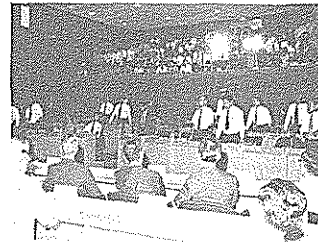
今回の選挙は市長不信任・退陣に加えてツブ揃いの“少数激戦”とあって激しい選挙戦が展開された。

開票結果は1、2票差で当落を決めるというきわどいもの。結局現職4議員が落選、新人、元議員の14人が全員当選。きびしい市民の審判がおりた。

新選良による初の組織市議会は11月5日開かれ、圧倒的多数で新議長に橋本一二三氏を決めたあと副議長に徳橋一郎氏、各常任委員会、議会運営委員会の委員などを決めた。

10月

杉本市長の不信任・退陣

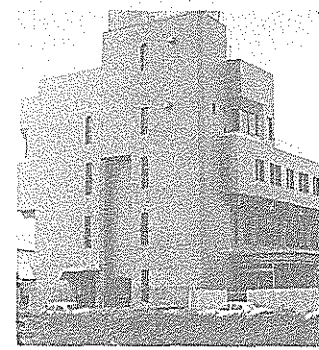


9月定例会市議会の最終日、野党有志議員団は市長不信任案を提出賛成21、反対3の圧倒的多数で杉本恒雄市長の不信任を決めた。

理由は十市の市有地の専決処分など3件で“市長に行政能力なし”というもの。

“議会解散か。”“市長退陣か。”不信任をつきつけられた杉本市長の決断が注目されていたが、同市長は10月6日“健康状態”を理由に議会を解散せず、10月11日をまって自動的に市長の座を去ることを表明した。

県下6番目の革新市政誕生と注目されたが、わずか1年9カ月でくずれさった。



9月

社会福祉センターが完成

社会福祉のための総合施設として、今年の1月から工事を進めていた総合社会福祉センターがオープンした。

センターは鉄筋4階建て、延べ478坪、総事業費2億3921万円。

1階は、娯楽室、身体障害者コーナー、会議室、心配ごとなど各種相談室、調理実習室、食堂。2階は老人いこいの室、青少年娯楽室、少年補導センター、休養室、美容室。3階は250人収容の大会議室、結婚式場、4階は男女浴室となっていて、各種の会議や教室など市民の研修の場として、また交流を深めていく語らいの場として喜ばれている。



岡林教育長

福川消防団長

9月

教育長に岡林孝夫氏

9月市議会で岡林孝夫氏(陣山66歳)の教育委員選任同意議案が可決され、教育委員会は同氏を教育長に互選した。

教育長の選任は、さる3月末に島田宏前教育長が病気のため辞任したあと6カ月間空席になっていたもの。

また、任期満了に伴う消防団長の改選が行われ、秋山市郎団長にかわって福川藤茂氏(東崎・69歳前副団長)が決った。

なお、副団長には斎藤英氏(岩村)が昇格した。

県立身体障害者更生指導所が入所者を募集しています。この指導所は、手足の不自由な人の更生に必要な職業指導や医学的更生指導、生活指導を行う施設です。

▼場所・高知市朝倉若草町(田園立病院前)

▼募集時期・五十一年二月末日まで、五十一年四月中旬に入所

▼募集人員・洋服科、洋裁科、編物科、自転車・軽モーター修理組立科の四科あわせて三十人、入所期間は一年です。

入所 市立幼稚園への入所

南園市には瓶岩と白木谷の二つの市立幼稚園があります。五十一年度の入園希望者は次のように申し込んでください。

▼対象・二歳から五歳児まで(四)

▼年金 二十歳になったら国民年金に

二十歳になったらその日から成人として、多くの権利が与えられ義務が課せられます。国民年金に加入することもそのひとつです。

若い人は老後は遠い将来のことと考えているようですが、老後の設計は青年期からはじめておかなければなりません。このようなために設けられているのが年金制度です。

身障 身体障害者更生指導所

国民は必ず何らかの年金制度に加入することになっています。二十歳になったら、会社や官公庁に勤めて厚生年金保険や各種共済組合に加入している人などを除いて必ず国民年金に加入しなければなりません。加入しなければならぬ人でもまだ加入していない人は今すぐ加入することをおすすめします。

▼応募資格・身体障害者手帳の交付を受けている肢体不自由者で満十五歳以上の人。伝染性の病気がなく共同生活に支障のない人。

入所後はそなえつけの寮に入寮しなければなりません。また入所の特典として、宿舎費・授業料の無料や訓練手当の支給、職場斡旋、就職支度金の支給などがあります。

入所手続についてのおたずねは福祉事務所社会係までお問い合わせください。

入所 市立幼稚園への入所

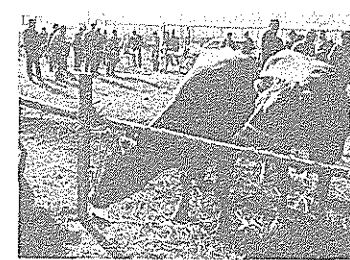
このほど、第一回南園・山田和牛共進会が大埔で開かれ、三十頭の参加のなか次の牛が表彰された。

(南園市関係者のみ、カッコ内は飼育者)

【育成牛】最優秀はちく号(山村光信・住吉野) 優秀あさ号(細川浅尾下野田) 優良ちす号(鍋島左金太・久礼田) 【経産牛】優良さいと号(三谷清・里改田)



ベッタン、ベッタンとおモチつき。今年もまた南海学園を訪れて、一足早いお正月をプレゼントした少林寺拳法後免道院の拳士たち。



小笠原市長より晴れの表彰を受ける授賞者。(第8回南園市民賞の授賞式)



お母さんといっしょに2人3脚。母も子ども大はしゃぎの楽しい一日。(3回目を迎えた母子家庭運動会)



あけまして

おめでとう

ございます

広報なんこくは市民と市政を結ぶパイプ役として頑張っています。

ことしも建設的なご意見や原稿をお寄せください。

みなさんとともに、より親しまれる広報づくりに励みたいと思いますので、よろしくお願いたします。

広報委員会

- 委員長 山本 尚一 (医師・後免)
- 副委員長 山崎 次 (講師・大埴)
- " 田中 隆夫 (市民課長・浜改田)
- 委員 藤本 茂樹 (建設業・田村)
- " 藤中 正雄 (県教委・廿枝)
- " 島村 辰彦 (建具業・大埴)
- " 浜田 弥芳 (婦人会長・前浜)
- " 土居 順一 (青年団長・十市)
- " 田岡 信雄 (収入役・白木谷)
- " 岡林 泰弘 (水道局長・久礼田)
- " 竹内 富二枝 (保母・稲生)

事務局

(企画財政課広報広聴係)

- 課長 唐岩 白竜 (白木谷)
- 課長補佐 西岡 輝盛 (外山)
- 係長 沢本 英世 (里改田)
- 係員 井上 真実 (稲生)
- " 池 知隆 (篠原)
- " 中沢 孝夫 (里改田)

日	一般・衛生行事
10(土)	不燃物の収集 (篠原、明見)
11(日)	休日在宅医・なんこく産婦人科 (後免) 4-2910
12(月)	不用犬の買上げ・9.30~10.00 市水道局前 生ワク・1.30~2.30岡豊地区公民館 不燃物の収集 (物部)
13(火)	生ワク・1.30~2.30大篠地区公民館・三和地区公民館 不燃物の収集 (稲生)
14(水)	生ワク・1.30~2.30鶯ヶ池中学校、日章地区公民館 稲生・十市離乳食講習・1.30集合三和地区公民館 不燃物の収集 (能間、野田口、城陸、朝日町)
15(木)	愛の献血・10.00~11.30 成人式会場前 (市立体育館) (一般の方もご協力お願いします) 不燃物の収集 (陣山、三島、上末松、下末松、西山、上 廿枝、西島、吉市) 休日在宅医・小栗医院 (十市) 5-8405
16(金)	不燃物の収集・1区~8区、南小笠、北小笠 (祈年団地を含む)
17(土)	不燃物の収集 (宇田、東崎、東部、西部、中部、祈年)
18(日)	休日在宅医・東川整形外科 (大埴) 3-3261
19(月)	不燃物の収集 (野田)
20(火)	人権・行政相談・10.00~15.00 社会福祉センター 不燃物の収集・後免 (東町、横町、中町、中ノ丁)
21(水)	上倉・岡豊離乳食講習・1.30集合岡豊地区公民館 不燃物の収集・後免 (西町、栄町)
22(木)	岩・日章離乳食講習・1.30集合日章地区公民館 不燃物の収集 (植田、久礼田)
23(金)	後免・大篠離乳食講習・1.30集合大篠地区公民館 不燃物の収集 (植野、領石)
24(土)	不燃物の収集 (瓶岩、上倉)
25(日)	休日在宅医・吉川診療所 (稲生) 4-3183
26(月)	不燃物の収集 (国府、岩)
27(火)	瓶岩・久礼田・国府乳児検診・1.30~2.30領石支所 (2カ月~7カ月) 不燃物の収集 (笠ノ川、八幡、小蓮、定林寺、滝本、浦原)
28(水)	不燃物の収集 (中島町、沖、山島、吉田、常通寺島 江村、小笠)
29(木)	
30(金)	大篠乳児検診・1.30~2.30大篠地区公民館(7カ月~1年) 稲生キッチンカー(高血圧食講習)・11.00集合市農協稲生支所 十市キッチンカー(高血圧食講習)・1.00十市農協販売部
31(土)	
1(日)	休日在宅医・柴田外科 (大埴) 4-3412
2(月)	不燃物の収集 (十市)
3(火)	瓶岩・久礼田・国府乳児検診・1.30~2.30領石支所 不燃物の収集 (里改田、片山) (8カ月~1年3カ月)
4(水)	不燃物の収集 (浜改田)
5(木)	不燃物の収集 (前浜、下島、久枝)